

秋田県立由利工業高等学校 中期ビジョン（5か年計画）

【令和8年度～令和12年度】

I 本校が目指す姿

1 スクール・ミッション

工業の知識と技術を主体的に身に付け、地域産業を支え発展に貢献する人材を育成する学校

2 スクール・ポリシー

（1） グラデュエーション・ポリシー（目指す生徒像） 「育成を目指す資質・能力に関する方針」

- ① 心身共に健全で豊かな人間性を育みます。
- ② 地域社会に貢献し、自らその発展に寄与しようとする高い志を醸成します。
- ③ 専門分野の技術技能を習得し、実践と創造を重んじ工業界の発展に寄与する意欲を育みます。

（2） カリキュラム・ポリシー（本校の学び） 「教育課程の編成及び実施に関する方針」

- ① DX化に対応した学科横断型の特色ある教育課程や、学科独自の特性を生かした教育課程を編成し、学力の向上と進路学習を重視した学習活動を実施します。
- ② 地域の保育園児との交流や全校クリーンアップなど、地域と連携した貢献活動や協働を実施するとともに、「由工スタンダード」の励行、生徒会活動、部活動、学校行事の充実を図り魅力ある学校生活を実現します。

（3） アドミッション・ポリシー（求める生徒像） 「入学者の受入に関する方針」

- ① 工業科の専門科目を学び、スペシャリストとして将来産業界で活躍したい生徒
- ② 学ぶ意欲・目的をしっかりともち、学習・部活動・生徒会で頑張る生徒
- ③ 「ものづくり」が好きで、積極的に資格取得を目指す生徒

II スクール・ポリシーを踏まえた5年間の取組

1 現状と課題

全県トップクラスの県内就職率、地域機関との連携、各種奉仕活動の継続、地域合同防災訓練など一定の成果を上げているが、本校の特色が十分に理解されていない、情報発信力に難があることなど問題点も指摘されている。さらに少子化や人口減少が進み、今後は入学者の確保等が求められる。

一方で、地元産業を支える担い手を育成する学校として地域社会から要望される側面が強い。

2 具体的な取組

(1) 「由エスタンダード」の励行

- ① 生活編 挨拶励行・時間の有効活用・自己管理
- ② 技能編 確かな技術・技能を身に付けた技能者の育成
- ③ 資格取得編 各種資格の取得

(2) 学力向上とキャリアガイダンス

- ① 授業改善の取組
- ② 朝学習や基礎力診断テストに基づく基礎学力の向上
- ③ 工場見学、企業研究、先輩講話などキャリア学習の充実
- ④ インターンシップ、会社見学の充実と地域企業とのネットワーク強化
- ⑤ 進学希望者のための系統的・組織的個人指導の充実
- ⑥ 秋田県立大学・秋田大学との連携強化

(3) 地域貢献・連携・協働

- ① 工業教育の特色を生かした地域貢献
- ② 地域協働・社会貢献の意識をもった地域貢献活動
- ③ 地元中学校との連携を強め、なめらかな接続の実現

(4) 生徒会活動・部活動の充実

- ① 全人教育を目指し自律を達成するための活動の活性化
- ② ものづくり大会、コンテスト、競技会への積極的な挑戦